



平成 25 年 12 月 19 日

各 位

会 社 名 イノテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 小野 敏彦
(コード：9880 東証第一部)
問合せ先 経営企画部 秘書・広報グループ
(TEL：045-474-9030)

イノテックが自動車関連ビジネスに本格進出

ガイオ・テクノロジー社を子会社化し、自動車業界でデファクト・スタンダードの
ソフト検証ツールとモデルベース開発で自動車関連ビジネスへ本格進出する

イノテック株式会社（本社：横浜市港北区 代表者：小野 敏彦）は、組込みソフト向け検証ツール、エンジニアリングサービスを提供するガイオ・テクノロジー株式会社（本社：横浜市神奈川区 代表者：馬場 民準 以下「ガイオ・テクノロジー社」）と同社の発行済み株式を取得し、子会社化することで合意したことをお知らせいたします。

ガイオ・テクノロジー社は、1980 年の設立以来、独立系組込み開発ツールベンダーとして、クロスコンパイラ、マイコンシミュレーターを始めとした各種組込みソフト開発ツールを開発してきました。現在は、これらのノウハウをベースに、自動車メーカーを中心にソフト検証ツール、モデルベース開発（※1）、コンサルティングサービスを提供しています。

昨今、自動車分野では、燃焼向上のためのエンジン制御、ハイブリッド車や電気自動車を含めたパワートレイン制御、さらには次世代運転支援制御など、システムが急速に複雑化しており、開発効率化のためモデルベース開発が不可欠な手法となっています。また、2014 年から ISO26262（※2）の施行が予定されており、欧州市場で販売される自動車について ISO26262 の準拠が求められます。これらに対応するため、自動車メーカーはソフトウェアの開発プロセス改善の必要に迫られており、検証ツールおよびエンジニアリングサービスの市場は急拡大することが見込まれます。

ガイオ・テクノロジー社はいち早く ISO26262 に対応した検証ツールを開発し、国内の自動車業界ではほぼデファクト・スタンダードになっています。

当社が半導体関連専門商社として培ってきた営業力、技術サポート力とガイオ・テクノロジー社が保有している競争力のある製品・サービスを組み合わせることで、大きなシナジーが期待できます。

今後は、ガイオ・テクノロジー社の検証ツール販売事業とエンジニアリングサービス事業の強化をはかり、自動車関連ビジネスへの販路拡大を行っていくことで、2016年までに売上高2,000百万円を目指します。

※1：モデルベース開発とは、製品開発の早い段階でコンピューター上に仮想的なモデルを作り、それを検証しながら開発プロセスを進めていく手法。

※2：ISO26262とは、車載システムの安全性確保を目的として、IEC61508などに基づいて策定されている自動車向け機能安全の国際規格。

【ガイオ・テクノロジー株式会社の会社概要】

- 代表者 : 代表取締役社長 馬場 民準
- 本社 : 〒221-0052 横浜市神奈川区栄町5-1 横浜クリエーションスクエア4F
- 設立 : 1980年3月21日
- 資本金 : 298百万円
- 売上高 : 1,060百万円(2013年3月期)
- 従業員 : 91名(11月末現在)
- URL : <http://www.gaio.co.jp/>

【イノテック株式会社について】

イノテックは、半導体設計ツール、電子部品などの輸入販売をはじめとし、お客様のニーズに応じてASIC設計、ボード設計／製造から組込みソフトウェア、さらにはテストに至るまでの高度なエンジニアリングサービスをご提供しています。

- 代表者 : 代表取締役社長 小野 敏彦
- 本社 : 〒222-8580 横浜市港北区新横浜3-17-6
- 設立 : 1987年
- 資本金 : 10,517百万円
- 売上高 : 20,548百万円(連結)
- 従業員 : 635名(連結)、209名(単体)
- URL : <http://www.innotech.co.jp>

以 上